

令和5年度 第1回三郷市地域福祉計画推進懇話会 会議録

会議名	第1回三郷市地域福祉計画推進懇話会	
開催日時	令和6年1月23日(火) 午前10時から	
開催場所	三郷市健康福祉会館5階 会議室	
出席者氏名 (敬称略)	議長	平井 雅三
	委員	平井 雅三、小橋 恒夫、齊藤 公一、藤井 紗和美、吉田 鈴江、 長尾 沙也香、矢口 明美、磯部 ゆき子、石渡 弘子、阿部 廣美、 柴田 千晶、川島 明、大林 智憲
	事務局	福祉部：横田部長(委嘱書交付式終了後 退席) ふくし総合支援課：五十嵐課長、富安係長、橋本主任、古谷主事
	記録者	事務局 橋本主任、古谷主事

発言者	会議内容
事務局	<p>1 開会</p> <p>2 三郷市地域福祉計画推進懇話会委員委嘱書交付式</p> <p>3 あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉部長挨拶 ・会長挨拶 ・資料確認 ・委員自己紹介 ・事務局職員紹介 <p>4 事項</p> <p>(1) 令和4年度地域福祉計画関連事業調査結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料に基づき、事務局から説明。 <p>[意見交換]</p>
議長	<p>それでは、ただいまの報告について、ご意見やご提案等がございましたら、挙手をお願いいたします。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>調査結果の資料の中に、地域の防災の状況に関する記載があったと思います。私は、この間の災害を受けて、やはり防災訓練が非常に重要なのではないかと考えています。過去の災害でも、訓練通りに動くことができ助かったかたがたくさんいらっしゃったと聞きます。三郷市では、コロナ禍の影響もあると思いますが、地域の防災訓練はどのくらい実施されているのでしょうか。私の地区では、今年度は雨天の影響により中止となってしまいましたが、雨天だとしても、よほどのことがなければ訓練を実施しなければならないのではないかと考えています。</p>

議長	<p>ただいまのご意見について、他の地域では現在どのような状況なのか、分かるかたがいましてら、お話をさせていただきたいと思います。</p> <p>例えば、私の地区では、コロナ禍の影響により訓練を全く実施していません。私の地区には 18 の町会があり、そのうち 11 の町会が訓練に参加しています。現在、地区の町会長会議では、4 月に防災訓練を実施する予定で調整を進めているところです。また、地域の避難所運営委員会については、これまでに 2 回しか訓練を実施しておりません。避難所設置訓練を来年度中に 1 回は実施したいので、今後、委員会で検討しようという話が出ています。私は過去に熊本で 2 か月間ボランティア活動を行ったことがあり、障がい者のかたと何度もお会いし、お父さんやお母さん、関係者のかたとお話をしました。熊本の場合は、1 つの避難所だけではなく、障がいを持った方々が集まるきちんとした施設を作ってくれたとのことで、喜んでおりました。この件に関しては、帰ってきてから三郷市に報告を提出しました。三郷市では、三郷インター方面の事業者と協力関係を結び、先日の雨による災害のときも車が何十台か避難したと聞きました。市でも言ったことを少しずつやっていたのか最近少し実感を持っています。各学校に避難所を設置する委員会がありますが、本当はもっと、その関係者が自ら障がいを持ったかたたちのための部屋を作るとか。今回の能登半島の災害でもそのように部屋を作って、ちゃんとやってくれているという話を聞きました。私の地区では、現在、そのような形で動いております。</p>
事務局	<p>一住民として、発言します。私の地区では、2 年に 1 度、自主の地域防災訓練を実施しています。指定避難所は小学校で、2 つの町会により構成されています。訓練では、小学校を一時避難として使うときにどのように部屋を仕切るかということや、地域にいる障害のあるかたが色々な刺激を受けてパニックを起こしたりすることのないように特別な部屋を一時的に設けるなどの取り組みが行われています。先ほどの福祉避難所の話は、二次的に、さらに専門的な支援が必要なかたたちへという形で、今後進めていく形になるかと思いますが、私の地区では、そのような取り組みを行っています。雨天時の訓練実施については、私の住んでいる地域は高齢のかたが多く、なかなか難しいかもしれませんが、以前、体育館で開催し、段ボールベッドの設営の仕方に関する訓練を行ったことがあります。</p>
委員	<p>先日、高州小学校で、PTA のかたの考えで、新聞紙のスリッパを作りました。また、A4 の紙で紙コップを作りました。何か災害があったときに、新聞紙で作ることができればいいと思います。私の地区でも、2 年に 1 度の防災訓練を実施していましたが、ここ最近ではコロナ禍の影響により、実施していません。今年度は実施するようです。</p>
委員	<p>彦郷小学校では、昨年度はコロナ禍の影響で実施できませんでしたが、今年度は、10 月 22 日に彦成 1 丁目・彦成 2 丁目・彦音・彦川戸の 4 町による合同防災訓練の実施がありました。炊き出し訓練や消防による応急手当の方法、放水などの訓練を実施されていました。また、11 月には彦郷フェスティバルが開催され、その中で、VR による防災体験が行われました。子どもたちが映像を通して水害・火災が起きたときの対応などを体験し、今後活かすことができるのではないかと感じました。</p>

委員	<p>私の地区では、現在、実施していません。高齢化が進んでいる地域なので、災害が起きたときは大変だと思っています。職場では、防災に力を入れています。段ボールベッドの作り方の講習会を行ったことがあり、講習会では、それなりに形の整った段ボールを使用して作ったのですが、職場に戻り、身近にある段ボールを使用して工夫しながら作ってみたところ、結構上手く作ることができました。割と体重の重い利用者さんにも寝てもらったところ、結構使えました。今回の能登半島地震災害の話聞いてみても、地べたに寝ているより遥かに感染症の予防になるという話や、膝に負担が掛からないという話があります。災害時にそんなに段ボールがあるとも限りませんが、身近にあるもので工夫して何とかするというのを1回でも体験しておく、身につくものだと感じました。先日、市内でニュースになるような火事があり、たまたま現場を目撃しましたが、消防団のかたが各地から駆けつけて消火活動を行っていました。私の地区では、家族が働きに出ており、日中は独りで過ごしているという高齢者が多く、このような災害が起こったときにどのように助けるのかという点を気にしているかともいました。いざそのような場面に直面するとあたふたしてしまい、落ち着いていられないので、毎日ニュースなどからも学び、備えなければならないという気持ちになります。何回か体験することで、「使える訓練」にしておく必要があると思います。</p>
議長	<p>大変勉強になります。段ボールベッドの講習会などがあるといいのかなと個人的には思いました。また、能登半島地震災害の被災地に対し、薬剤師会が薬局機能を搭載した車両（モバイルファーマシー）を全国から5台派遣したという報道を目にしました。素晴らしいことだと思います。私の地区でもかなり高齢化が進み、かつては若い人ばかりの街でしたが、今や高齢化の時代となってしまいました。薬は非常に大事ですし、ベッドについても、作り方を教えてもらえる講習会などがあれば、各自主防災会でやってみても面白いのかなと思いました。</p> <p>他に何か、ご意見ございますか。いかがでしょうか。 ご意見がなければ、事項2に入りたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>（異議なし）</p> <p>続きまして、事項2その他について、事務局から説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>（2）その他 ・報償費の支払い方法、新任委員のマイナンバー・債権者登録について説明。</p> <p>4 閉会 ・閉会挨拶：小橋副会長</p>